

2022年10月11日  
首都圏新都市鉄道株式会社



## 『2022年度 異常時総合訓練』のお知らせ

～10月20日（木）TX総合基地にて実施～

つくばエクスプレス(TX)を運営する首都圏新都市鉄道株式会社（代表取締役社長 柚木 浩一、本社：東京都千代田区）では、2022年10月20日（木）、つくばエクスプレス総合基地（つくばみらい市筒戸 3500）において異常時総合訓練を実施いたします。

TXの安全への取り組みとして、事故発生時における連絡通報体制の確認、負傷者の救護、旅客の避難誘導等及び復旧の能力を高めるとともに、各部署間の連携を習熟することを目的としております。また、本年度の訓練においては、当社と連携協定を締結している国立大学法人筑波技術大学にご参加協力いただきます。

訓練の概要につきましては、[別紙1](#)をご覧ください。

（尚、本年度の訓練では、一般のお客さまの参加および見学はありません）

<参考> 昨年の訓練実施の様子



避難誘導救出訓練



復旧訓練

## 『2022年度 異常時総合訓練』の概要について

1. 実施日時： 2022年10月20日（木）13：00～15：40頃  
※雨天時決行（荒天時中止）
2. 実施場所： つくばエクスプレス総合基地（茨城県つくばみらい市筒戸3500）  
※TX守谷駅より徒歩約20分
3. 内 容：
  - (1) 目 的：事故発生時における連絡通報体制の確認、負傷者の救護、旅客の避難誘導等及び復旧の能力を高めるとともに、各部署間の連携を習熟する。
  - (2) 訓練想定：10月20日（木）13時21分頃、秋葉原駅12時45分発、つくば駅行き、下り区間快速第4999列車が、みらい平駅手前43km付近を速度約125km/hでATO運転中、隣接する道路において交通事故が発生した。この事故により、トラックが運搬中の工事用鉄骨2本が軌道内に落下し、架線と線路等を支障した。乗務員は、前方に支障物を発見し、直ちに非常ブレーキを使用して列車を停止させようとしたが、速度約40km/hで同鉄骨と衝突、停止した。  
このため列車は、1号車第1台車全2軸が脱線し、乗客約13名が負傷した。
  - (3) 被害状況：
    - ① 列車の1号車第1台車（2軸）が脱線
    - ② 下り線（上り線側）のレール上に支障物（鉄骨）残存
    - ③ 架線断線
    - ④ 線路損傷
    - ⑤ 乗客約数十名中、耳に障がいのあるお客さま1名、車椅子ご利用のお客さま1名※、負傷者13名  
（重症者2名、中等症者1名、軽症者10名）  
※車椅子ご利用のお客さまについては、「搬送トロ」を使用して救出
  - (4) 訓練概要：
    - ① 通報連絡・情報収集伝達
    - ② 救出・避難誘導
    - ③ 支障物（鉄骨）撤去
    - ④ 車両脱線復旧・線路復旧・架線断線復旧
    - ⑤ 臨時速度情報地上子及び臨時信号機設置
    - ⑥ 応急手当(AED心肺蘇生・三角巾による止血等)
4. 参加人員：予定総数 約260名
  - (1) 訓練参加者 約180名（当社社員約120名、消防・警察関係者約60名  
筑波技術大学学生1名他）
  - (2) 見学者 約80名（当社社員、消防・警察関係者、筑波技術大学関係者など）  
【消防・警察関係】常総広域消防本部・つくば市消防本部・取手市消防本部・  
常総警察署・取手警察署※本年度も、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図るために、訓練参加者・見学者は、一部の訓練を除き、マスク着用にて実施します。